

マンガでわかる スタッフの働き方改革編

接客の時間を、  
取り戻す。

ホテル本社ドットコム





また今日も、集  
計だけで一日が  
終わる…。



本当は、もっ  
とお客様と向  
き合いたいの  
に。



レポートは、  
まだ終わらな  
い。



この働き方、い  
つまで続けられ  
るんだろう。





もう、限界かもしれない…。



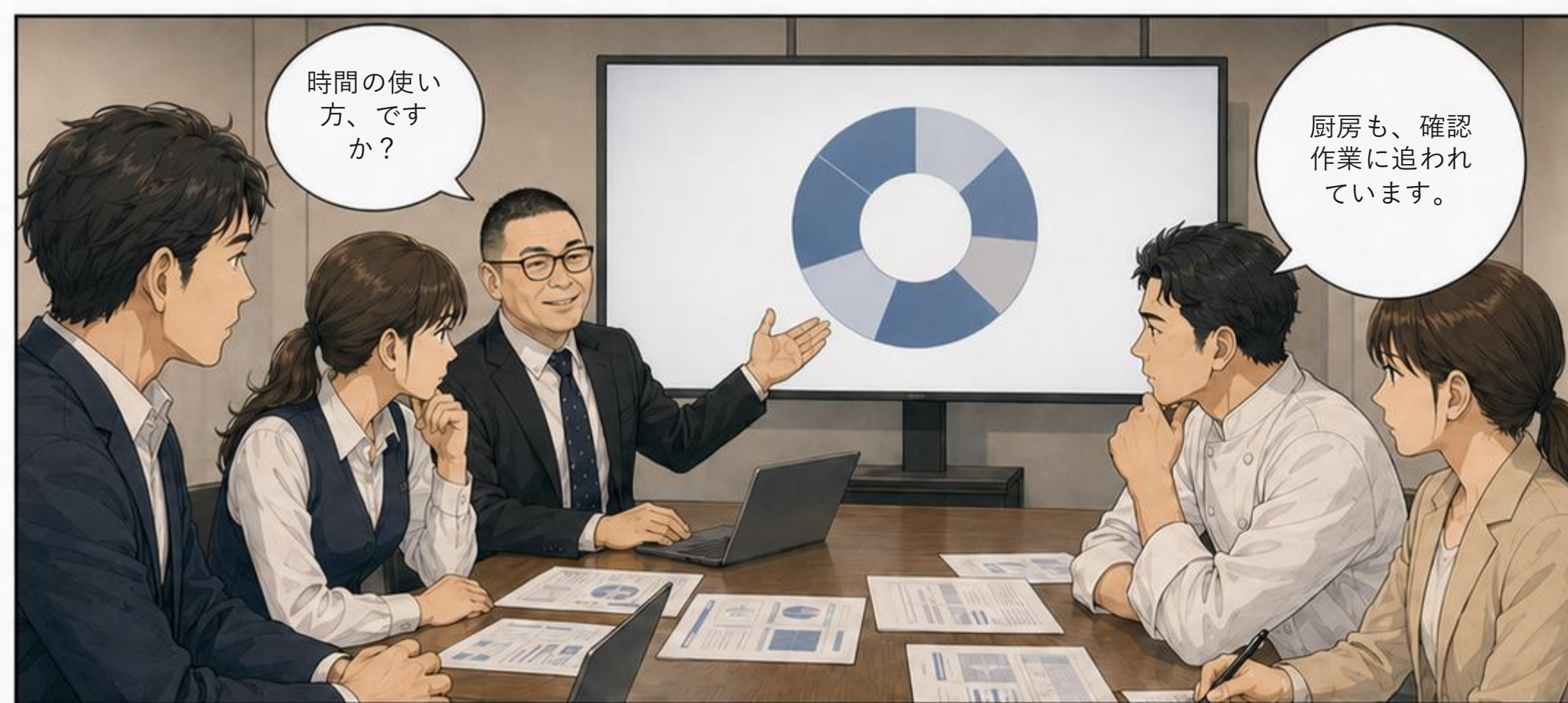
この残業時間は、見過ごせないな。



ホテルの仕事、好き  
だったはず  
なのに。



最近、彼女の  
笑顔が減りま  
したね。



時間の使い方、ですか？

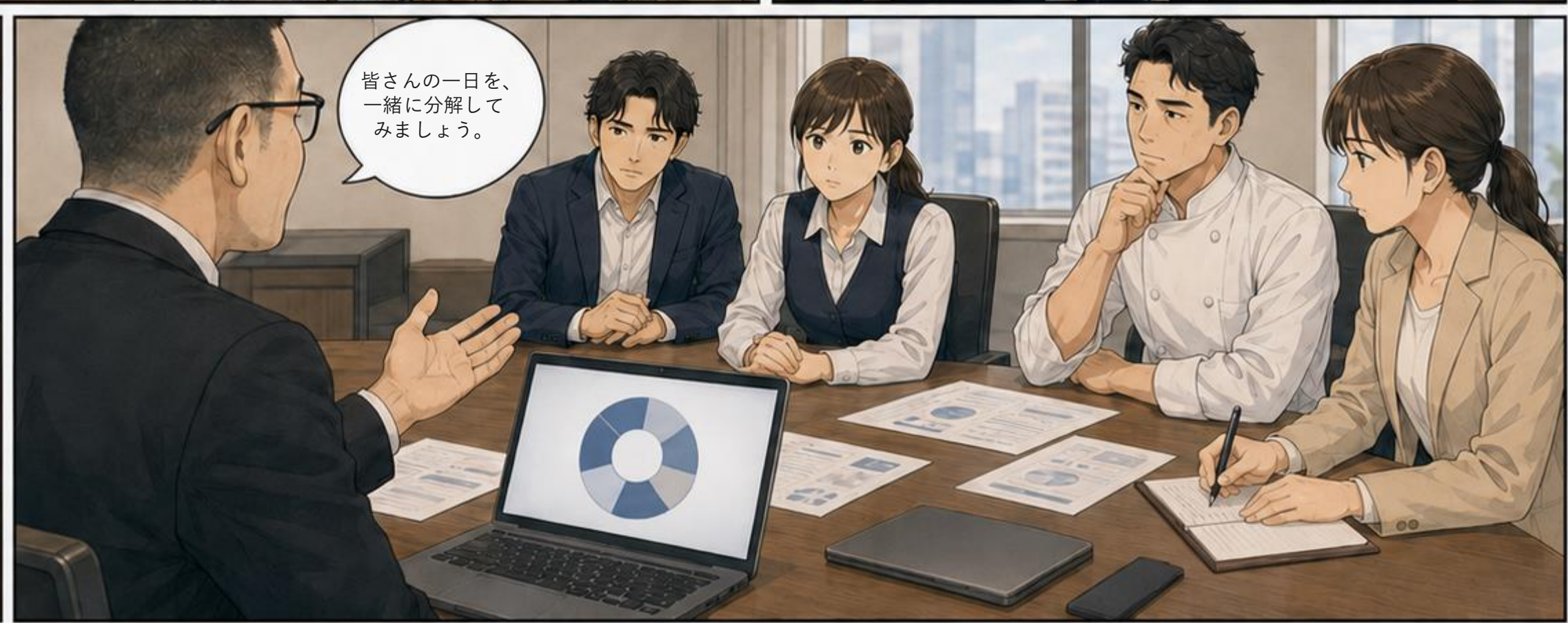
厨房も、確認作業に追われています。



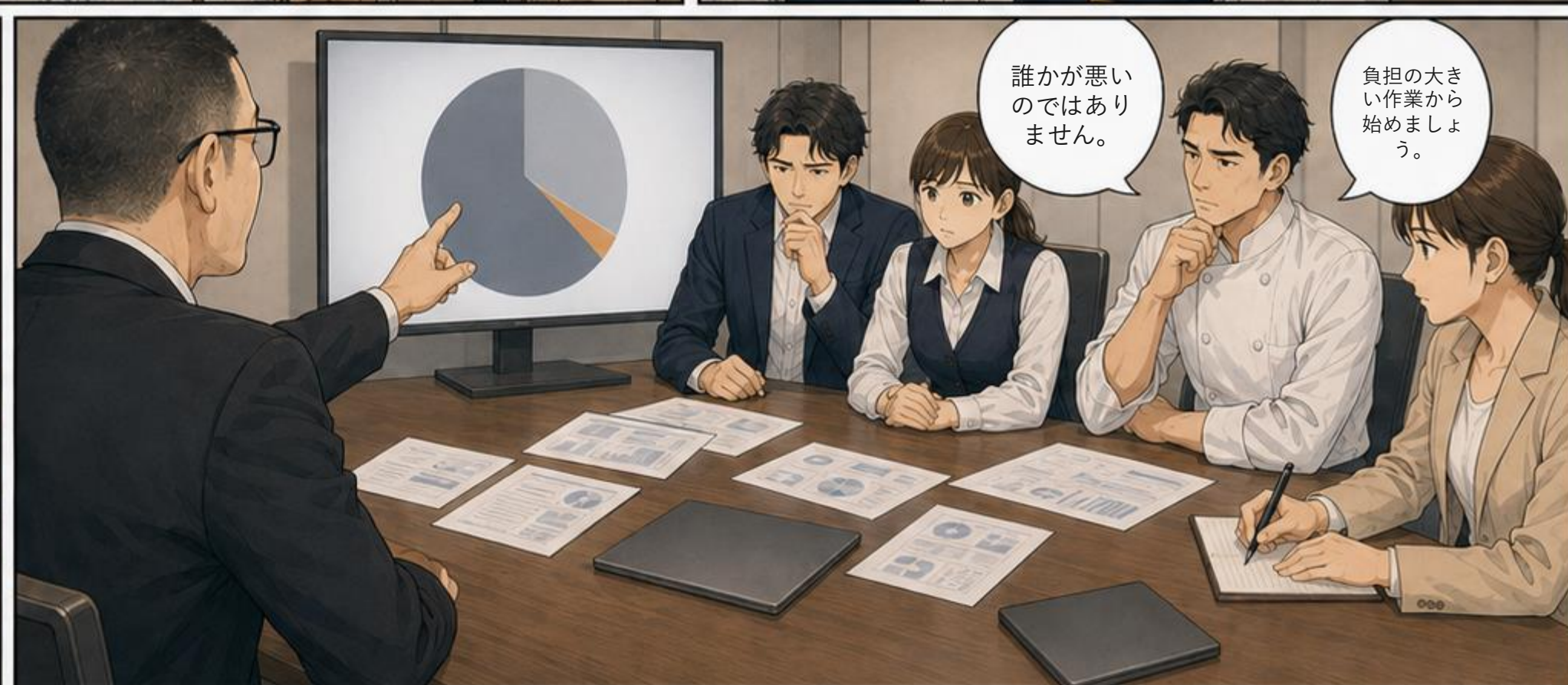
まず、売上の前に、人の時間を見てみましょう。



私たちの時間を、見える化するんですね。

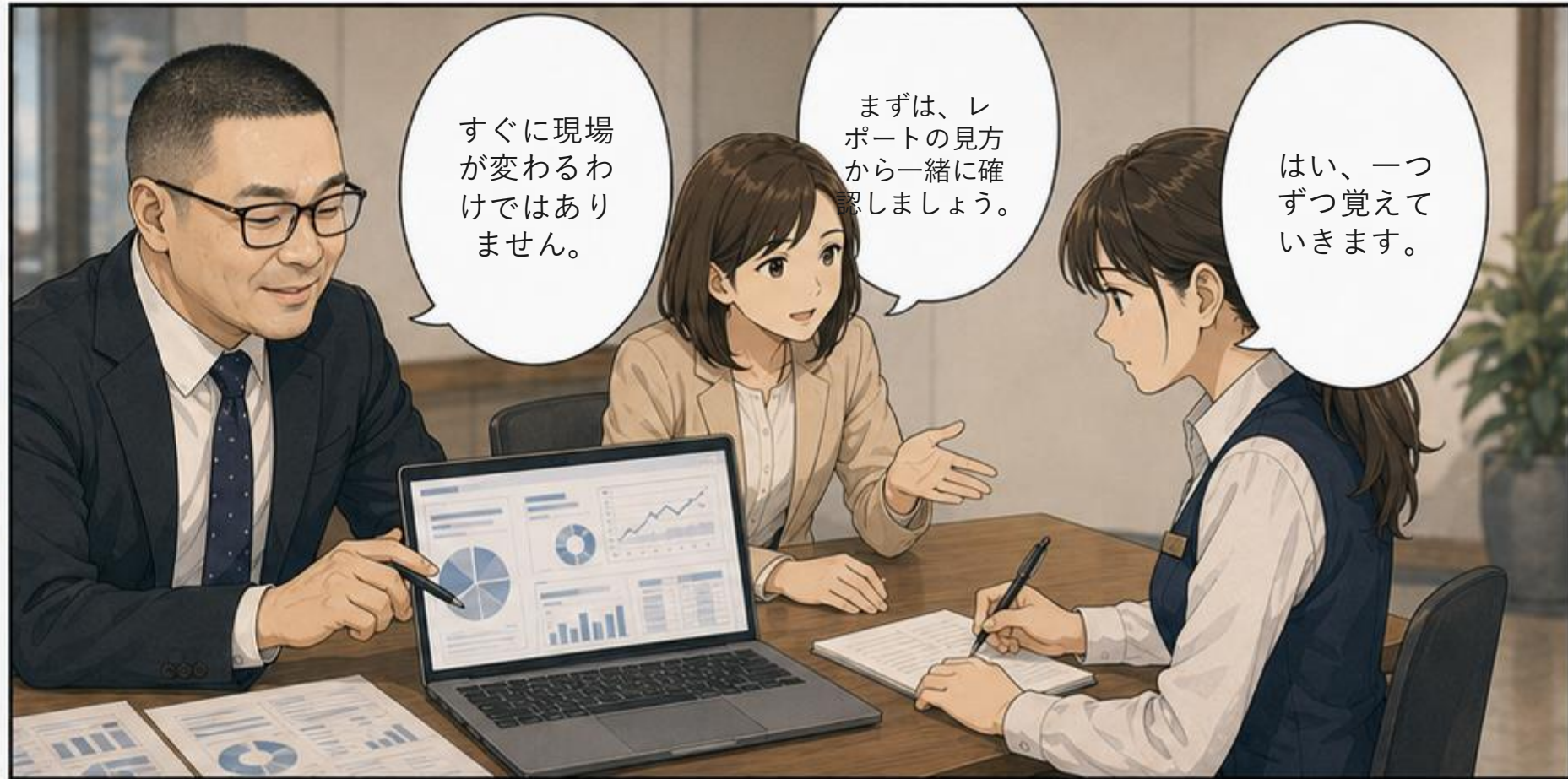


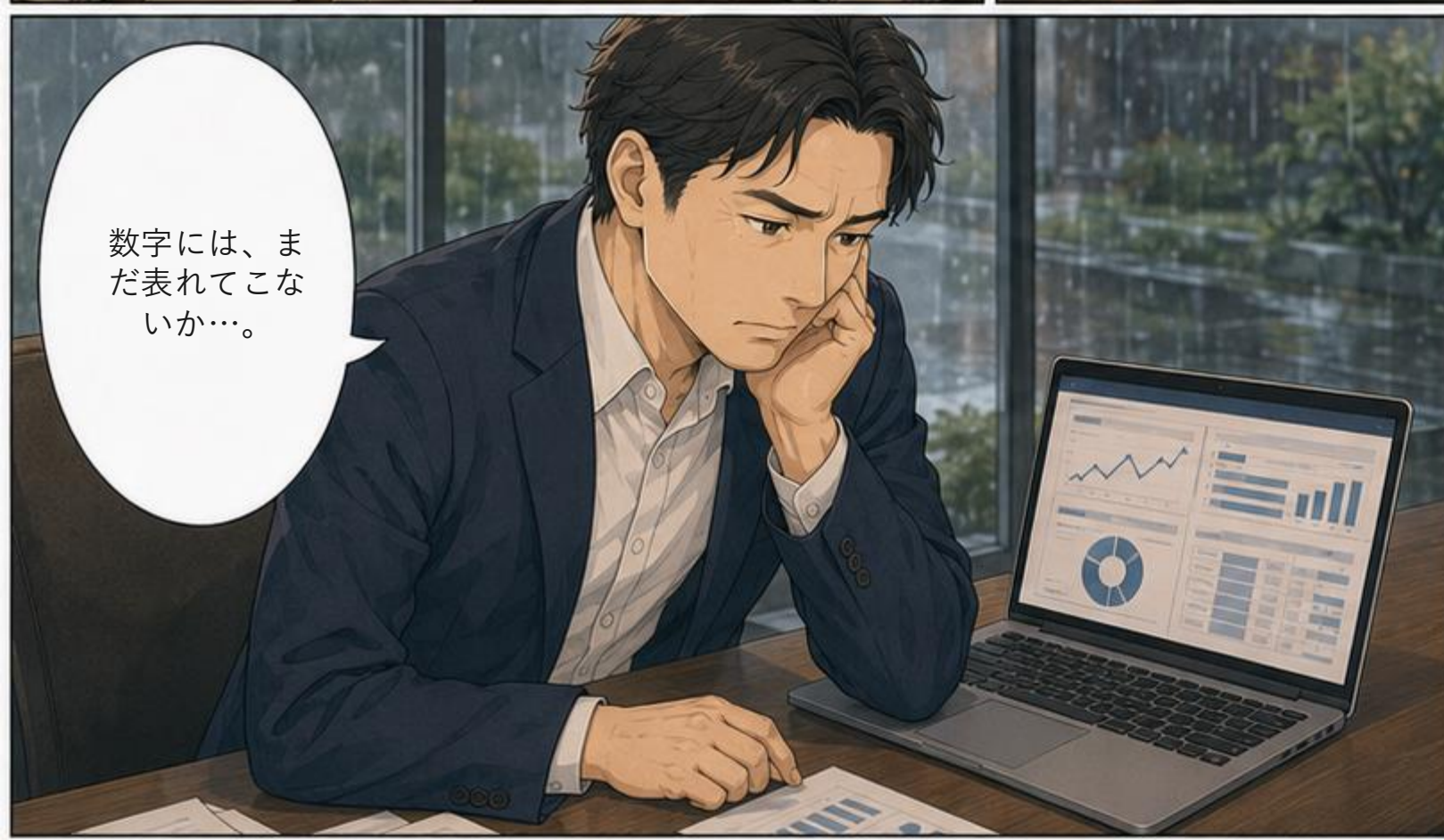
皆さんの一日を、一緒に分解してみましょう。













また、あなたのいるこの宿に来たかったの。

ありがとうございます…。本当にうれしいです。



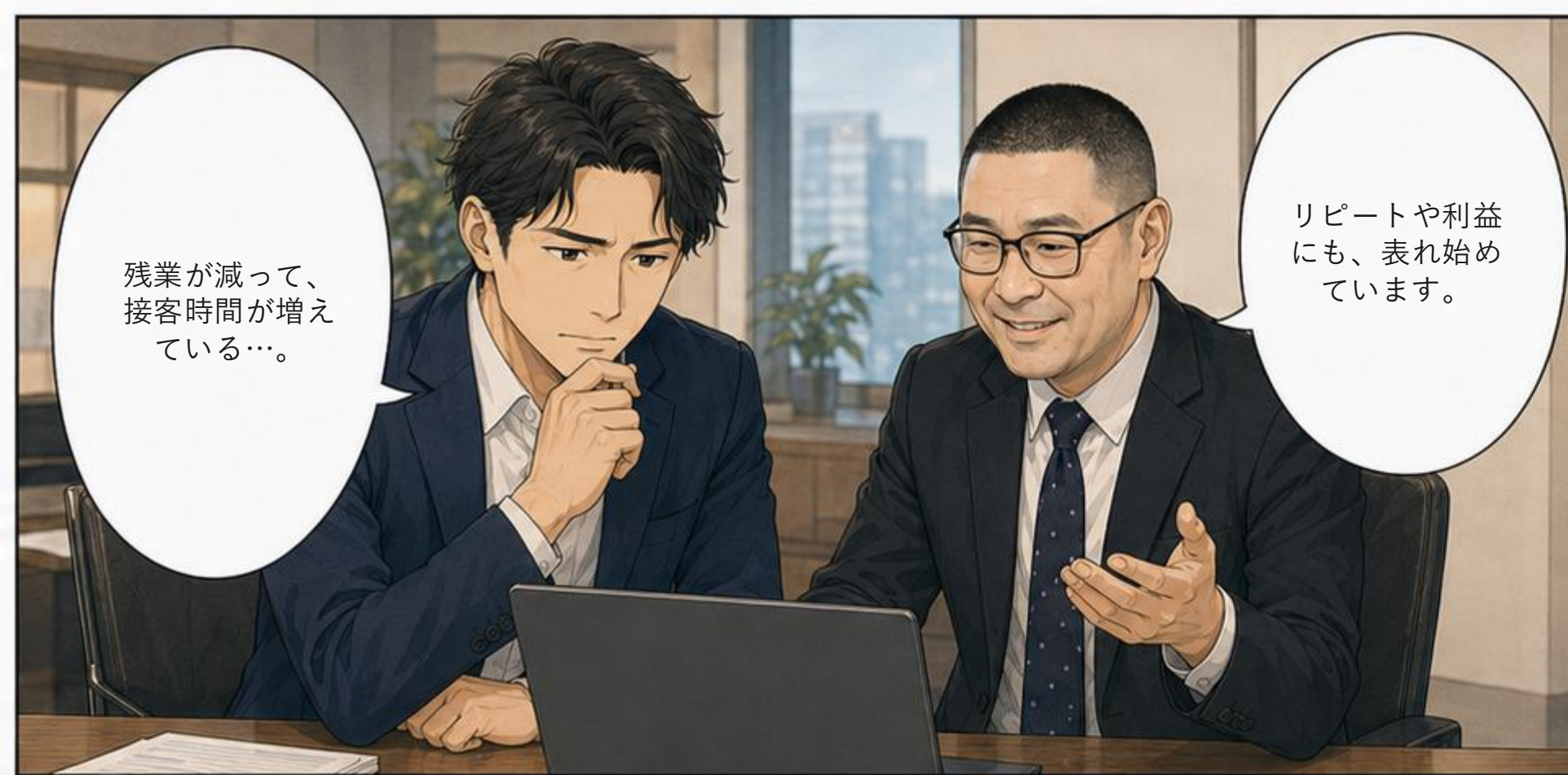
私、やっぱり接客が好きなんだ。



最近、お客様の反応が変わってきましたね。



小さな積み重ねが、形になってきました。



残業が減って、  
接客時間が増え  
ている…。

リピートや利益  
にも、表れ始め  
ています。



人を削ったわ  
けではない。

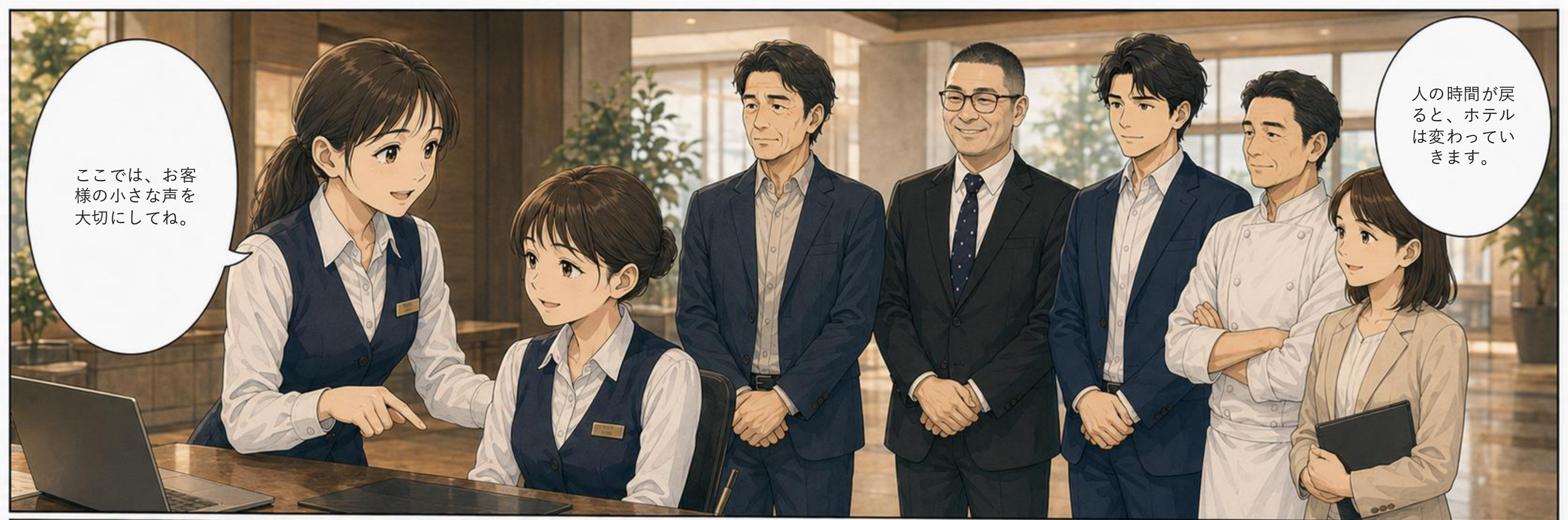
人が活きるこ  
とで、利益も  
生まれるんで  
すね。



働き方の変化  
が、経営の変  
化につながっ  
ていく。



時間の使い方  
が変わると、  
ホテルの力も  
変わります。



ここでは、お客様の小さな声を大切にしてください。

人の時間が戻ると、ホテルは変わっていきます。



データを整えることで、人がホテルを良くしていく。



料理にも、お客様の声を活かしていきます。



お帰りなさいませ。お待ちしております。